

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	近隣の緑道公園散策やオレンジカフェ・ドライブと、定期的な外出は行っているが、ご家族の協力が得れない入居者の方々は、それだけが外出の機会となっている。	ご利用者が持つ多様な外出への希望を実現し、健康や体力維持・向上、精神的安定や生きがい作りに繋がる事で生活の質を高める。	・外出支援に向けて、担当スタッフがご利用者の希望を聞きだして行く。 ・ご利用者、ご家族、担当スタッフにて、1人ひとりに応じた計画を行い支援していく。	6ヶ月
2	35	種々の災害を想定した、ディサービスとの合同訓練、単独の避難訓練を実施し消防署や消防設備業者の協力も得ているが、まだ地域体制は不十分である。	地域に貢献できる施設作りを行うことで、万一の際、地域の人たちの支援が受けられるよう、日頃からの関係作り構築していく。	・自治会班長を行っていることから、地域消防団と連絡を取り合い、運営推進会議の参加を依頼する。また施設で出来る事(AEDの貸し出し・災害時の一時避難場所の提供)等を話し合い提供を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。